



技術情報

花粉の汚れは、「内窓クリーナー」または「お湯」で除去できます。

ステップ1 花粉がついたら…「まず洗う」

花粉がついたら、まず洗車することが肝心。花粉に含まれるペクチンが塗装にこびりつく前に洗えば、花粉もただのホコリと同じように洗い流せます。

★拭上げはキーパークロスで!

洗車後、キーパークロスで拭き上げれば、掻き取り効果で花粉をキレイに取り去ることができます。これは意外と大きな効果があります。



ステップ2 花粉がつき、まだ“べとべと”している時「内窓クリーナー(アルコール)」を付けたキーパークロスで拭く

しかし、一度雨で濡れてしまった花粉は「べとべと」して、洗車で取れにくくなります。

花粉の「べとべと」は、花粉に含まれるペクチンが原因です。ペクチンは、酸性多糖の植物に多く含まれる物質で、水に濡れるとべとべとする性質上、ジャムなどの増粘剤(粘度を増すもの)に利用されています。このペクチンは、水に濡れると、粘度が上がってべとべになり、洗車後に拭き取りにくくなります。ですから「拭いたつもりでも、まだ残っている」という経験もあるかと思えます。

そこで洗車後の拭き取りに、「内窓クリーナー」を付けたキーパークロスで拭くことをおすすめします。内窓クリーナーには、適度な濃度のアルコール成分(50%程度)が含まれています。そのアルコール分によってペクチンの粘度を下げる効果があり、べとべを抑えて、スカッと拭き取りやすくなります。



「内窓クリーナー」をクロスに5プッシュくらい付けて拭き上げます。



べとべが消えてスッキリ!

ステップ3 花粉が完全なシミになっていたら…「熱い“お湯(70℃くらい)”をかける

ペクチンを付けたまま、しばらく放っておくと、ペクチンが乾燥する際の収縮力で塗装面を変形させ、花粉のシミ跡ができてしまいます。その花粉のシミ跡は、「内窓クリーナー」では拭き取れません。

そんな時は、70℃以上のかなり熱いお湯を塗装にかけてください。熱いお湯によって、車の塗装面は温度が上がって膨張するため、火傷しないようにキーパークロスで拭き取れば、跡形もなくキレイになります。

厚手のゴム手袋を着用し、火傷に気をつけながら作業してください



バケツにお風呂より少し熱いお湯(70℃くらい)を汲み、キーパークロスを濡します。



70℃以上のお湯をかけてキーパークロスで拭き取ればすっきり!

結論

「花粉のシミは、夏になって気温が高くなると、自然に消えてしまいます」

ペクチンは一定の温度により熱くなると壊れ、花粉のシミは消えてしまいます。熱いお湯をかければ、花粉のシミは消えるのはもちろん、夏を迎えて気温が高くなれば、ボディは50℃以上、時には70℃を越す場合もあり、花粉のシミは自然に消えてしまいます。



花粉のシミを消すために絶対にやってはいけないこと

①ゴシゴシこすらない

コンパウンドやポリッシャーでゴシゴシと削り落とすとしても、塗装の内部にはペクチンが残っており、またシミができたようになります。塗装を傷める可能性があるため避けましょう。

②ヒートガンを使用しない

電熱線で空気を直接熱するので、塗装にダメージを与えるまでの高温になる危険性があります。



ヒートガンは塗装にダメージを与える危険性があります。

③スチームクリーナーを使用しない

スチームクリーナーのアタッチメントにクロスを巻きつけて、70℃以上のスチームを出しながら、塗装面に接触させ続けることで、効率的に温めることができます。しかし、高熱で巻きつけたクロスの色や拭き跡が塗装面にうつってしまう危険性があります(クロス以外の様々な素材でも完全に解決できませんでした)。



花粉のこびりつきを防ぐには…

「花粉のシミの除去後、キーパーコーティングで塗装を保護しておくことをおすすめします」

クリスタルキーパーとダイヤモンドキーパーは、花粉のこびりつきやシミを防ぐのに、かなり効果があります。

新入社員の技術研修に

手洗い洗車のすべての工程をそのままの作業スピードで徹底解説!

「100点ビデオ」をご活用ください!

「100点ビデオ」とは、検定基準で減点ゼロ、すなわち100点満点の手洗い洗車の施工技術を、早回しなしでそのまま収録しています。早送りしても、作業ポイントの解説が入っているシーンがわかるように、画面右上にマークが表示されます。

新入社員の技術研修において、KeePerの基本の動きが詰まった手洗い洗車からスタートされるお店が多いかと思えます。新入社員の技術研修にも「100点ビデオ」はお役に立てることと思います。

手洗い洗車前半、後半の動画があります。研修前の予習として、研修後のおさらいとして使うととても便利です。KeePer技研ウェブサイトまたはYouTubeでも閲覧することができます。ぜひご活用ください。

① 手洗い洗車作業ムービー(前半)



② 手洗い洗車作業ムービー(後半)



昨年のキーパーラボ新入社員に聞きました!

「100点ビデオ」活用法

予習にも、復習にも!動画をみることで、理解が深まります!

キーパーラボ相模原店/松木 夕妃

練習するときは、あらかじめ「100点ビデオ」を見ました。そうすると施工のイメージを持った状態で、先輩に教えてもらえることができ、施工がしやすくなりました。また、教えてもらった時、書いたメモを見返しながら、復習としても見ると「あ!こういふことなんだ」と、理解が深まりました。初めのうちは、「100点ビデオ」で順番を覚えるのも良いと思います。解説の声も「何をどのよう」に詳しく説明してくれるので、とても分かりやすいです。



こちらから、KeePer技研ウェブサイト内「100点ビデオ」ページにアクセスできます!

